

# 「福岡マラソン2018」を支える取組

市長短信  
H30年10月25日

## 1 糸島市の応援とおもてなし

### ■『福岡マラソン2018』11月11日開催

- 今年で5回目の開催となり、人気はさらに高まっている。
    - ・エントリー数：前回39,297人→今回40,926人（1,629人増）
  - 県外や海外からの参加も多く見られる（マラソン県外参加者33.2%）
- ⇒今年も、糸島を駆け抜ける1万2,000人のランナーを市民の皆様とおもてなしする。



### ■『福岡マラソン糸島協力会』の応援とおもてなし

#### ➢沿道応援事業（12団体）

- ・コース沿道やフィニッシュ会場に花を設置
- ・横断幕やのぼり旗、パネル、案山子を設置し、沿道で声援を送る。
- ・コース周辺のごみ回収、草刈り等を行い、ランナーの安全な完走を支援
- ・コース東側を30分置きに往復する「応援バス」を運行

#### ➢フィニッシュ会場もてなし事業（42団体）

- ・フィニッシュ会場で食等の無料提供や販売を行い、糸島をPR



①糸島カキの試食	JF糸島
②糸島牛、豚の焼肉の試食	JA糸島 生産部会協議会
③いのしし肉の加工料理	浮嶽くじら処理加工組合
④ランナーへのみかん提供	JA糸島 生産部会協議会園芸部
⑤ランナーへのガーベラプレゼント	JA糸島 生産部会協議会園芸部
⑥糸島ぜんざい（有料） 他	ビーンズ（南風小PTA OG）
⑦糸島野菜のふた汁	JA糸島 女性部
⑧ぜんざい	福岡県宅建協会 福岡西支部
⑨ビスケット	更正保護女性会（保護司）
⑩糸島産ふた汁	HOASHIフィットネス
⑪ピピンバ（有料）	糸島のきゅうしょく屋さん
⑫ゼリー、生チョコ	ふーど工房しまうま

#### 【福岡マラソン糸島協力会とは】

- ・大会の成功と糸島のPRを目的に設立された団体
- ・体育協会、行政区長会、商工会、農協、漁協、観光協会など、市内の団体・企業で構成
- ・第1回大会（2014年）から、沿道の応援や花の植栽、応援バスの運行、糸島食材によるおもてなしなどを実施してきた。

会長：庄嶋 廣晴  
会員数：76団体  
設立：2014年3月

# 自治功労者等・地域活動振興奨励者表彰式を開催

## 2 まちづくりに貢献された方々を表彰

### ■表彰式を開催

- 日時：11月3日（土・祝）午前10時開式
- 場所：伊都文化会館 大ホール

### ■今年の被表彰者

- 被表彰者：自治功労者：20人、文化功労者：3人、善行者：1団体  
地域活動振興奨励者：11人・1団体  
※詳細は別添参照

### ■アトラクション

#### ➢糸島市吹奏楽団によるお祝い演奏

糸島市を拠点に活動する楽団。『感謝・仲間』を大切に活動されており、年に一度の演奏会をはじめ、中高生や他団体との吹奏楽祭や地域のイベント等、地域に根ざした活動を行っている。

### ■記念品

#### 【自治功労者等記念品】

##### ◆恵水窯（鎌田 恒之） [プロフィール]

1953年、糸島市志摩に生まれ、美術（彫刻）デザイン（クラフト）を学び、1982年に志摩野北で築窯。妻・恵子と共に制作活動を始め、現在に至る。

##### [作品]

銘：たたき面取り花器



#### 【地域活動振興奨励者記念品】

##### ◆伊都桃山窯（赤間 厚子） [プロフィール]

1983年に陶芸を始め、有田で白磁の世界を探求。2000年に人間国宝の井上萬二氏に師事したのち、2007年には自宅に伊都桃山窯を築窯。西部伝統工芸展、福岡県展等、多数入賞歴あり。

##### [作品]

銘：白磁花形鉢

